



令和2年11月12日

各位

会社名 サカイオーベックス株式会社
(コード番号 3408 東証第1部)
代表者 代表取締役社長 松木伸太郎
問合せ先 総務部長 室坂浩一
(TEL:0776-36-5800)

令和3年3月期第2四半期累計連結業績予想と実績値との差異及び
通期連結業績予想並びに配当予想に関するお知らせ

令和2年8月12日に公表いたしました令和3年3月期第2四半期累計連結業績予想と本日公表の実績値との間の差異につきまして、下記の通りお知らせいたします。また、未定としていました通期連結業績予想及び配当予想を下記の通りといたしましたので、併せてお知らせします。

記

1. 令和3年3月期第2四半期累計連結業績予想と実績値との差異について

(1) 令和3年3月期第2四半期累計連結業績予想と実績値の差異(令和2年4月1日～令和2年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,200	300	900	600	97 63
実績値(B)	10,524	402	1,153	738	120 10
増減額(B-A)	324	102	253	138	
増減率(%)	3.2%	34.3%	28.2%	23.1%	
(ご参考)前期第2四半期実績 (令和2年3月期第2四半期)	13,186	944	1,540	1,085	176 16

(2) 差異の理由

売上高は概ね予想通りで推移しましたが、営業利益は製造原価の低減や販売費及び一般管理費の削減が想定よりも進んだことなどから、予想値よりも増加しました。経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、持分法投資利益が当初の想定より減少したものの、助成金収入の計上などがあり予想よりも増加しました。

2. 令和3年3月期通期連結業績予想について

(1) 令和3年3月期通期連結業績予想（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	—	—	—	—	—
今回発表予想（B）	21,500	800	1,900	1,200	195 05
増減額（B－A）	—	—	—	—	
増減率（%）	—	—	—	—	
（ご参考）前期連結実績 （令和2年3月期）	27,561	2,123	3,013	2,313	375 96

(2) 公表の理由

令和3年3月期の通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による事業活動への影響を合理的に把握することが困難であったため未定としておりましたが、当社グループを取り巻く事業環境の今後の動向が一定程度見通せる状況になってきたことから、最近の市場動向や現時点において入手可能な情報に基づき算定しました通期連結業績予想を公表いたします。

主力の染色加工事業、繊維販売事業は新型コロナウイルス感染拡大による経済活動停滞の影響を大きく受けており、一部で回復の兆しは見受けられるものの、下期も引き続き慎重な見方をしております。一方、制御機器事業は比較的堅調に推移するものと予測しております。その他の事業も含めて今後も売上動向には十分に注視してまいります。また、利益面では、売上高の減少に伴い固定費率の増加が見込まれるものの、下期についても製造原価の低減や販売費及び一般管理費等の削減に鋭意取り組んでまいります。

3. 令和3年3月期配当予想について

(1) 配当予想

	1株当たり年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想	—	—	—
今回発表予想	0円	50円	50円
（ご参考）前期実績 （令和2年3月期）	0円	65円	65円

(2) 公表の理由

令和3年3月期の配当予想につきましては、業績予想と同様に未定としておりましたが、上記の業績予想に基づき、配当予想を公表いたします。当社は、業績、財務状況並びに将来的な経営環境を勘案し、安定的な配当に努めることを基本方針としておりますが、これらの方針と今回の業績予想を勘案し、1株につき年間50円を予想とさせていただきます。

（注）上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上